

令和6年度 第6回沖縄県がん診療連携協議会 医療部会議事要旨

日 時：令和7年3月17日（水） 12：00～13：00

場 所：Zoom を利用した Web 会議

参加者：9名

安次嶺宏哉(沖縄協同病院)、有賀拓郎(琉球大学病院)、伊江将史(県立中部病院)、
外間早紀子(沖縄県保健医療介護部健康長寿課)、松村敏信(県立八重山病院)、山本孝夫
(県立八重山病院)、宮里浩(那覇市立病院)、金城達也(琉球大学大学院)、増田昌人(琉
大病院がんセンター)

欠席者：2名

照屋淳(北部地区医師会病院)、新里雅人(県立宮古病院)陪 席：1名

陪席者：1名

伊佐奈々(琉大病院がんセンター)

【報告事項】

1. 令和6年度 第5回医療部会議事要旨について
・有賀部会長より、資料1に基づいて前回議事要旨の報告があった。各自目を通して提
案・指摘等あれば、報告をすることとなった。
2. その他
なし

【協議事項】

1. 「がん診療を行う医療施設一覧」掲載要件見直し事業のWGについて
増田委員より、2月に各医療機関に各がん種WG委員の推薦依頼を行った旨の報告が
あった。現在回答を待っているところである。回答がまだな施設に対して協力を依頼
した。金城委員より、大腸と乳腺のWGにおいて、琉大病院よりオブザーバー参加し
たいとの意見があり、承認された。また、検討WGに参加する施設にはなっていない
がWGにオブザーバー参加がしたいと申し出があった場合は、医療部会でメール審議
し承認していくこととした。
2. 第4次沖縄県がん対策推進計画（協議会版）における医療部会の所掌分担領域の進捗の
評価について
時間の関係で次回以降検討することとなった。
3. 離島へき地におけるがん医療の充実の優先度および目標設定について
増田委員より、離島へき地におけるがん医療の充実の優先度および目標設定に
ついて説明があった。伊江委員から、目標としては原案でも良いが、達成する
のはかなり難しい印象、外来に関しては「オンライン診療を含む」とする方が
いい。との意見があり、原案に追記することになった。松村委員より、大学か
ら派遣とする場合は、契約が必要になる、議会を通さないといけない等ハード
ルが高い。協議の結果（1）～（3）にとどめることとした。

がん種別の対応に関しても、各離島・へき地の現状を山本委員、松村委員、伊江委員より確認後、原案のあるべき姿について追加、修正を行った。

4. 次回の開催日程について

新年度4月開催とし、日程調整を行うこととなった。

5. その他

以上